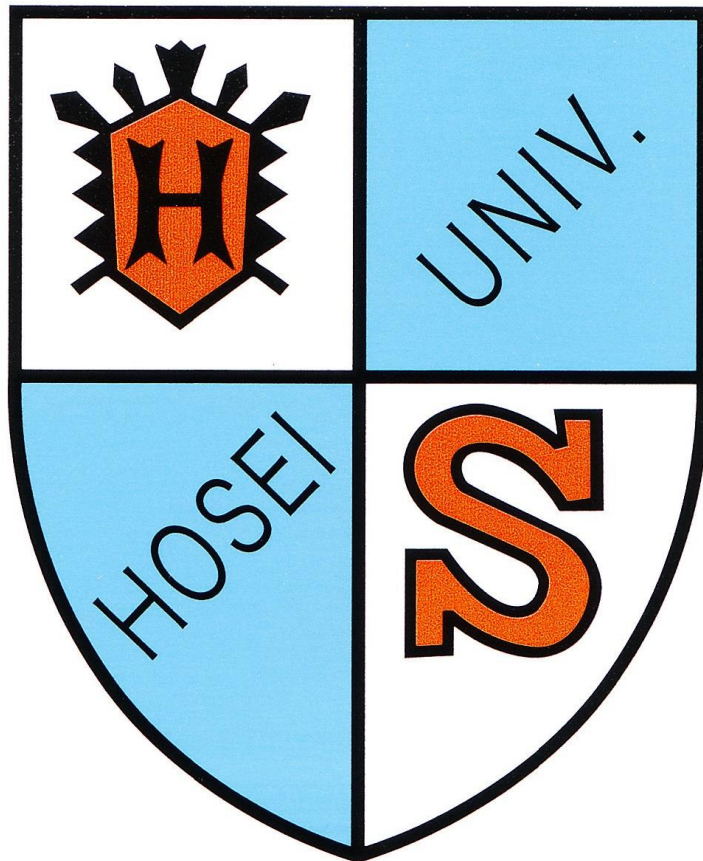


法政大学国際高等学校 アドミッションポリシー



v1.00 20181003

© This document is the property of Hosei University Kokusai High School. Once printed this document is considered an uncontrolled version. For the official, current version refer to the School Policy at <https://kokusai-high.ws.hosei.ac.jp/>

本校はミッションステートメントにある「学び」を、グローバル探究コースと IB（国際バカロレア・デュアルランゲージ・ディプロマプログラム）コースの2つの教育課程で展開する。2つのコースはいずれも高等学校の卒業要件を満たすことができる。

2つのコース

| 2

I. グローバル探究コース

学びを通して国際的な視野を持ち、多様な価値観を受け入れた「学び」の中で、相互に人格を深く尊重することができる「個」の確立を目指す。1年次において主に高等学校の必修科目を履修する。2・3年次は、興味関心や進路希望に応じて「科目（学ぶ内容）を選択」し、学びへの主体性をいっそう推進する。

II. IB（国際バカロレア・デュアルランゲージ・ディプロマプログラム

International Baccalaureate Dual Language Diploma Program) コース

学びを通して国際的な視野を持ち、相互に人格を深く尊重することができる「個」を確立することを目指す。また、このコースは、国際バカロレア（IB）の「ディプロマ」を取得するためのプログラムである「ディプロマ・プログラム（DP）」を日本語と英語のデュアルランゲージ（DL）で展開する。1年間の DLDP 準備学習の後、2年間（およそ 20 か月間）の DLDP を展開し、卒業後は国内外の高等教育機関で学ぶに十分な学力を養うことができる高度な学習課程である。

国の定める高等学校課程修了証明書（卒業証書）をもって卒業したいと望む場合は次のことが必要となる。

中学校卒業後に第 10 年次（高校第 1 年次）に入学し、第 10（高校第 1）年次に、DLDP 準備プログラム（DLDP に向けた準備および文部科学省の定める必修科目を履修する課程）を履修する。

また、第 10（高校第 1）年次においては、通常の高等学校の第 11・12 年次の課程に置く文部科学省が定める必修科目の必要な単位数の履修が必要である。

IB コースの最大在籍数は 25 名であり、その数が満たされていない場合、外国からの帰国生、および、あるいは、IB 中等教育プログラム（MYP）修了生に対して、本校第 2 学年（11 学年）への直接の入学を許可することがある。その場合、国の定める高等学校課程修了の条件を満たさない可能性があることを、志願者とその保護者が了承していることが必要である。入学に向けた諸手続きは、個別に検討する。

教育課程

I. グローバル探究コース

学生は 1 年目において高等学校の必修科目を履修しなければならない。2・3 年目においても一部必修科目が置かれるが、それ以外は各自の興味・関心、進路にあわせて自由に科目を選択して履修する。グローバル探究コースの教育課程は単位制カリキュラムである。

単位とは週あたりの学習時間数である。年間 35 週を基準とする。

履修とは履修登録および授業出席のことをいう。

修得とはその履修した科目の単位を修得することである。

必修科目とは文部科学省が定めた卒業に必要な科目のことをいう。

自由選択科目とは、自由に選択が可能な科目である。

学校設定科目とは、文部科学省が設定した科目とは別に学校が設定した科目のことである。

卒業要件 卒業資格を得るには、必修科目を履修し、HR および、HR 以外に 74 単位以上（そのうち、学校設定科目は 20 単位までとする）を修得していなければならない

表1.グローバル探究コース 教育課程表 (2018年度入学者より適用)
教育課程表 (グローバル探究コース)

教科等	科目	単位数	学校 設定 科目	必履修・ 選択必修
国 語	国語総合	4		○
	古典A	2		
	古典B	4		
	古典講読	2	○	
	現代文A	2		
	現代文B	4		
	国語読解	2	○	
	日本の古典芸能	2	○	
	海外の文学	2	○	
地 理 歴 史	世界史A	2		○
	世界史B	4		
	世界史総合	4	○	
	世界史研究	4	○	
	日本史A	2		○
	日本史B	4		
	日本史総合	4	○	
	日本史研究	4	○	
	地理A	2		
公 民	現代社会	2		○
	倫理	2		
	政治・経済	2		
	国際社会	2	○	
数 学	数学I	3		○
	数学II	4		
	数学III	6		
	数学A	2		○
	数学B	2		
	数学研究I	2	○	
	数学研究II	2	○	
	数学研究III	2	○	

教科等	科目	単位数	学校 設定 科目	必履修・ 選択必修
外 国 語	コミュニケーション英語Ⅰ	4		○
	コミュニケーション英語Ⅱ	4		
	コミュニケーション英語Ⅲ	4		
	英語表現Ⅰ	2		○
	Interactive EnglishⅠ	2	○	
	Interactive EnglishⅡ	2	○	
	英文法Ⅰ	2	○	
	英文法Ⅱ	2	○	
	英文法Ⅲ	2	○	
	英文法Ⅳ	2	○	
	ライティングⅠ	2	○	
	ライティングⅡ	2	○	
	英文読解Ⅰ	2	○	
	英文読解Ⅱ	2	○	
	異文化理解Ⅰ	2	○	
	異文化理解Ⅱ	2	○	
	ドイツ語	2	○	
	フランス語	2	○	
	中国語	2	○	
	韓国語	2	○	
スペイン語	2	○		
イタリア語	2	○		
家庭	家庭基礎	2		○
情報	社会と情報	2		○
国 際	リテラシー	1	○	○
	高大連携	1 ～ 2	○	
	知の道筋	2	○	
	国際理解Ⅰ	2	○	△
	国際理解Ⅱ	2	○	△
	卒業論文(課題研究)	2	○	△

理 科	物理基礎	2		○
	化学基礎	2		○
	生物基礎	2		<input type="checkbox"/>
	地学基礎	2		<input type="checkbox"/>
	物理研究	2	○	
	化学研究	2	○	
	生物研究	2	○	
	自然科学概論	2	○	
	物理	4		
	化学	4		
	生物	4		
	発展物理	2	○	
	発展化学	2	○	
	発展生物	2	○	
保健 体育	体育	7		○
	保健	2		○
芸 術	音楽Ⅰ	2		●
	音楽Ⅱ	2		
	音楽Ⅲ	2		
	美術Ⅰ	2		●
	美術Ⅱ	2		
	美術Ⅲ	2		
総合的な学習の時間		3		○
ホームルーム活動		3		○

- (1) 理科は、「生物基礎」又は「地学基礎」のうち、1科目以上を選択する。(□印)
 (2) 芸術は、「音楽Ⅰ」又は「美術Ⅰ」のうち、いずれか1科目を選択する。(●印)
 (3) 国際は、「国際理解Ⅰ」、「国際理解Ⅱ」及び「卒業論文」のうち、2科目・4単位以上を選択する。(△印)

II. IB コース

本コースの学習内容は、3つの必修の“コア(核)”要素と6つの学問分野(表1参照)とで構成される。IB生は、各分野から1つの科目を履修することが求められる。ただし、芸術(美術)ではなく、その代わりに2つ(化学と生物)の理科の分野の科目を履修することもできる。標準レベル(SL)を3科目、上級レベル(HL)3科目をそれぞれ履修しなければならない。

IBコースにあっては、6分野のうち2分野を日本語以外の言語で学習しなければならない。法政大学国際高等学校においては、日本語以外の言語とは英語であり、英語で学習する科目は、グループ2のEnglish B (Higher level/ Standard level) とグループ5の数学(Standard Level)である。グループ1, 3, 4 および6は、日本語で教科指導される。

表 2. 法政大学国際高等学校における 2019 年度からの DLDP カリキュラム

グループ	学術分野	科目	レベル	指導言語
1	言語と文学	Japanese A: 文学	HL/SL	日本語
2	言語の習得	English B	HL/SL	英語
3	個人と社会	歴史	HL	日本語
4	理科	生物	HL/SL	日本語
		化学	SL	日本語
5	数学	数学	SL	英語
6	芸術	美術	HL/SL	日本語
Core		Theory of Knowledge (TOK 知の理論)	-	日本語
Core		Extended Essay (EE 課題論文)	-	英語もしくは日本語
Core		Creativity, Activity, Service (CAS 創造・活動・奉仕)	-	-

志願手続き

法政大学国際高校の教育に興味をもった志願者とその家族は、本校ウェブサイトを参照の上、本校に問い合わせることが望ましい。また設定される学校説明会（年間 3～4 回）、授業見学会（年間 1 回）、IB 説明会（年間 1 回）に積極的に参加することで本校への理解が深められる。

法政大学国際高校は、本校が提供するカリキュラムによる学習のどのコースが入学生に有用かを特定することを図るため、グローバル探究コース、IB コースそれぞれに選抜の経路を設ける。

グローバル探究コースを志願するものには、中学までの基礎学力が定着していることが求められる。その上で、中学校からの調査書によって入学者を判定する入試経路、国語・数学・英語の 3 科目の学力を測る入試経路、論理的思考力と発想力を測る入試経路、一定期間海外在留経験を持つものの学力を測る入試経路を置く。

IB コースを志願するものには、日本語と英語の習熟の度合いならびに総合的な能力の測定のため、志願者

には筆記入学試験と面接試験を受験することが求められる。志願者の入学への適性の査定時には、学術的能力に加えて下記の項目についてもそれらが慎重に検討される。

- ・ DLDP を学びたいという意欲
- ・ 主体性、社会性、協同的姿勢
- ・ 本校の教育理念への理解
- ・ 国際的視点を持つ姿勢
- ・ DP（国際バカロレア・ディプロマプログラム）を満たす年齢であること

入学の経路・応募資格・選考方法・出願期間・合格の発表・入学の手続き

法政大学国際高校への入学を希望する志願者は次の経路が用意されている。

I. グローバル探究コースを志願する者は次の 4 つの経路のいずれかによって選考される。それぞれの応募資格、選考方法、出願期間、合格の発表、入学手続きについては以下の通りである。

1. 書類選考 応募資格は 2019 年 3 月中学校を卒業する見込みで、本校を第一志望とする者。中学校からの調査書によって入学者を判定する。2018 年 12 月中旬に中学校教員を通して「進路相談」を実

施する。

神奈川県、東京都、千葉県の中学校に在籍する志願者のうち、書類選考による入学を希望する者は必ずこの「進路相談」を受けなければならない。

合格発表は2月12日（火）14:00～14:30、本校内において掲示により行う。

志願者本人または保護者は受験票を事務室受付に提出することにより、合格通知書および入学手続きに必要な種類一式を受け取ることができる。

入学手続きは2月15日（金）9:30～15:00であり、期限内に手続きが完了していない場合、入学は許可されない。

| 6

2. 学科試験 応募資格は中学校卒業、または2019年3月中学校を卒業する見込みの者。学力試験（国語・英語・数学の3科目）の結果と調査書の内容で総合的に合否を判定する。

学科試験により入学を希望するものは1月24日（木）から2月4日（月）までの間に出願手続きを済ませ、2月12日（火）に行われる試験を受けなければならない。合格発表は2月12日夜、Web上に速報を公表（予定）、また2月13日（水）10:00～11:00、本校内において掲示により行う。合格者は受験票を事務室受付に提出することにより、合格通知書および入学手続きに必要な書類一式を受け取ることができる。

補欠制度があり、補欠合格者には電話により通知される。

入学を希望する合格者は、2月13日（水）11:00～16:00の間に手続きを済ませなければならない。神奈川県、東京都、千葉県、埼玉県の公立高校を併願している受験生は、手続きの日の時間内に「公立高校受験票」のコピーを添えて「入学金延納願」を事務室受付に提出することで、入学金を延納することができる。

3. 思考力入試 応募資格は中学校卒業、または2019年3月中学校を卒業する見込みの者で、実用英語技能検定準2級以上、TOEIC Bridge 134以上、TOEIC L&R 400以上、TOEFL iBT 40以上、IELTS 3.0（アカデミックモジュール）以上のいずれかの資格を有する者。

論理的思考力・発想力を問う論述試験と面接試験により総合的に判定する。論述試験、面接試験はいずれも日本語で問われる。

思考力入試により入学を希望する者は2月4日（月）～2月15日（金）までに出願手続きを済ませ、2月21日（木）に行われる試験を受けなければならない。手続き書類には、実用英語技能検定準2級以上、TOEIC Bridge 134以上、TOEIC L&R 400以上、TOEFL iBT 40以上、IELTS 3.0（アカデミックモジュール）以上のいずれかの資格を有することを証明するコピーを貼付しなければならない。

合格発表は2月22日（金）10:00～11:00、本校内において掲示により行う。合格者は受験票を事務室受付に提出することにより、合格通知書および入学手続きに必要な書類一式を受け取ることができる。

補欠制度があり、補欠合格者には電話により通知される。

入学を希望する合格者は、2月22日（金）10:30～15:00、2月23日（土）9:30～12:00の間に手続きを済ませなければならない。神奈川県、東京都、千葉県、埼玉県公立高校を併願している受験生は、手続きの日の時間内に「公立高校受験票」のコピーを添えて「入学金延納願」を事務室受付に提出することで、入学金を延納することができる。

4. 帰国生入試 応募資格は、2004年4月1日以前に出生の者で、継続して1年以上海外に在留し、出願時に帰国して2年6ヶ月以内の者。

作文（日本語・英語）、日本語の面接、書類審査により総合的に判定する。

帰国生入試には12月8日(土)に実施されるⅠ期試験、2月1日(金)に実施されるⅡ期試験がある。帰国生入試により入学を希望する者は、そのいずれかの試験を受験しなければならない。Ⅰ期は11月22日(木)～12月3日(月)、Ⅱ期は1月21日(月)～1月28日(月)に出願手続きを済ませなければならない。

なお、出願に当たっては以下の資料を提出しなければならない。中学校において作成された「調査書」(海外現地校から志願するものは在籍した学校の書式で発行される「成績証明書」)。本校所定の用紙を用いて本人が記入した「自己PRカード」。TOEIC、TOEFL、英語実用技能検定試験などの受験経験がある者はその結果を明らかにしている「証明書」のコピーを添付すること。また、受験料を海外の銀行から振り込む場合は指定された銀行口座宛に行い、海外送金を証明する書類のコピーを出願書類に同封し、かつ入金予定の情報を事前に本校まで知らせなければならない。

合格発表は、Ⅰ期は12月10日(月)10:00～11:00、Ⅱ期は2月4日(月)10:00～11:00、本校内において掲示により行う。合格者は受験票を事務室受付に提出することにより、合格通知書および入学手続きに必要な書類一式を受け取ることができる。

入学を希望する合格者は、Ⅰ期については12月10日(月)10:30～15:00、12月11日(火)9:30～12:00の間に、Ⅱ期については2月4日(月)10:30～15:00、2月5日(火)9:30～12:00の間に手続きを済ませなければならない。

Ⅱ. IBコースを志願する者は次の内容によって選考される。

応募資格は、2004年4月1日以前に出生し、IBディプロマの取得を強く希望する者。実用英語技能検定2級以上、TOEIC Bridge 152以上、TOEIC L&R 520以上、TOEFL iBT 57以上、IELTS 4.0(アカデミックモジュール)以上のいずれかの資格を有する者。

選考にあたっては、日本語による小論文、英語による小論文、数学能力の適性検査、英語による面接、書類審査により総合的に判定する。

IB入試には12月8日(土)に実施されるⅠ期試験、2月1日(金)に実施されるⅡ期試験がある。

IB入試により法政大学国際高校への入学を希望する者は、そのいずれかの試験を受験しなければならない。Ⅰ期は11月22日(木)～12月3日(月)、Ⅱ期は1月21日(月)～1月28日(月)に出願手続

きを済ませなければならない。

なお、出願にあたっては以下の資料を提出しなければならない。中学校において作成された「調査書」(海外現地校から志願するものは在籍した学校の書式で発行される「成績証明書」)。本校所定の用紙を用いて本人が記入した「自己PRカード」。実用英語技能検定2級以上、TOEIC Bridge 152以上、TOEIC L&R 520以上、TOEFL iBT 57以上、IELTS 4.0(アカデミックモジュール)以上のいずれかの資格を有することを証明するコピー。また、受験料を海外の銀行から振り込む場合は指定された銀行口座宛に行い、海外送金を証明する書類のコピーを出願書類に同封し、かつ入金予定の情報を事前に本校まで知らせなければならない。

合格発表はⅠ期は12月10日(月)10:00～11:00、Ⅱ期は2月4日(月)10:00～11:00、本校内において掲示により行う。合格者は受験票を事務室受付に提出することにより、合格通知書および入学手続きに必要な書類一式を受け取ることができる。

入学を希望する合格者は、Ⅰ期については12月10日(月)10:30～15:00、12月11日(火)9:30～12:00の間に、Ⅱ期については2月4日(月)10:30～15:00、2月5日(火)9:30～12:00の間に手続きを済ませなければならない。

IB入試受験希望者で帰国生の資格を有する者は、IBコースとグローバル探求究コースの2つの入学審査を、同日に行われる「帰国生入試」を受験することなく「IB入試」のみで受けることができる。ただし、その場合はいずれのコースを第1希望とするのか出願時に表明しなければならない。また「自己PRカー

ド」についてIB入試用のものと帰国生入試用のものと両方を提出しなければならない。

第1希望のコースの合格ラインに達していた場合、第2志望のコースの入学審査は行わない。

Ⅲ.特別な支援を必要とする志願者について

特別な支援を必要とする志願者の親または法的保護者は、出願申請書提出時に詳細を報告しなくてはならない。特別な支援を必要とする志願者は、本校の“特別な教育支援に関する指針“を参照されたい。

なお、志願者が学習上のあるいは身体的（物理的）な特別支援を必要とする場合は、保護者に対して、アドミッションオフィスは面接を依頼することがある。志願に対する評価・判断にあたっては、本校在學生への影響ならびに学校がその志願者への支援のために十分な追加支援を行うことができるかについても留意する。

| 8

2. (入学) 受諾の手続き過程

入学検定試験等が完了した後、入試窓口はできるだけ速やかに諾否の通知を行う。

志願者は自身の学籍の確保のため、所定期間内に在籍登録の手続きを行う。期限内に入学の手続きを行わない場合、その籍は他の志願者に提供されうる。

(学籍) 登録

志願者が本校の学籍の提供を受入れることを示す署名付の書面を学校が受理した後、その志願者の学籍は保証される。その（志願者が作成したその）受入れ書面を（学校が）受理した旨はe-mailで確認され、本校経理部門は保護者に対して学費の請求書を送付する。

費用（学費）

2018年度の授業料は650,000円、その他の費用に関しては、募集要項を参照のこと。

個人情報保護

法政大学国際高等学校は、個人情報保護に関する全てのプライバシー保護の法律を厳格に遵守する。個人情報の利用は必要最小限とする。提出された不合格者の書類は、譲渡証明へ署名の上、保護者へ対面にて返還され得る。その際は公式な身分証明が必要である。

本方針の改訂について

本方針は、毎年7月に改訂される。次回の改訂は2019年7月である。改訂された方針はすべての志願者、学校関係者に開示される。